

作成日 2026 年 7 月 31 日  
(最終更新日 20 年 月 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2026-1-394

**課題名 :** クリニカルシーケンスにより選択される分子標的抗がん薬の血中濃度一斉測定法の構築

### 1. 研究の対象

2026年7月～2031年6月に抗がん薬39種（ゲフィチニブ、エルロチニブ、アファチニブ、オシメルチニブ、ダコミチニブ、ラゼルチニブ、ラパチニブ、ダブラフェニブ、エンコラフェニブ、トラメチニブ、ビニメチニブ、セルメチニブ、ソトラシブ、アレクチニブ、クリゾチニブ、バンデタニブ、ラロトレクチニブ、ペミガチニブ、フチバチニブ、イマチニブ、ニロチニブ、ダサチニブ、ボスチニブ、ポナチニブ、イブルチニブ、チラブルチニブ、エベロリムス、テムシロリムス、オラパリブ、ニラパリブ、タラゾパリブ、アキシチニブ、ソラフェニブ、スニチニブ、パゾパニブ、レンバチニブ、ニンテダニブ、レゴラフェニブ、カボザンチニブ）の内、1種類以上を使用している18歳以上の当院医科受診患者

### 2. 研究期間

2026年8月（研究実施許可日）～2031年6月

### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 9 月 10 日

提供開始予定日 : 該当なし

### 4. 研究目的

本研究では、さまざまな遺伝子の異常に応じたがん治療で使用する 39 種類の抗がん薬について、血液中の薬の量（濃度）を少量の血液試料から一度に測定できる方法を開発することを目的としています。

### 5. 研究方法

本研究では、通常の診療や検査で採取された血液のうち、検査終了後に余った少量の血漿（血液の液体成分）を使用します。研究のために追加で採血を行うことはありません。使用する血漿の量は約 0.3 mL (300  $\mu$ L) です。

血漿中に含まれる薬の量を正確に測定するため、測定のたびに、あらかじめ薬の量が分かっている確認用の試料を用いて測定機器が正しく動作していることを確認します。また、患者さんの検体と確認用試料を同時に測定し、測定結果が適切な範囲に入っていることを確認します。さらに、患者さんごとの血漿中の薬の量にどの程度の違いがあるかを調べます。

また、測定方法の信頼性を確認するため、同じ検体を別の日に再度測定し、測定結果に大きな違いがないかを確認します。これにより、今回の測定方法が安定して薬の量を測定でき

るかを評価します。また、患者さんごとの薬の量のばらつきに関係する検査値やその他の要因がないかを探索します。

## 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、がん種、クリニカルシーケンス結果、研究対象薬剤の用法・用量、併用薬、採血時間、薬物血中濃度、臨床検査値、効果、副作用など

試料：血液

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

本学単独研究

## 9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当機関では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は東北大学病院薬剤部の運営交付金です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院薬剤部 前川 正充

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7540

[m-maekawa@tohoku.ac.jp](mailto:m-maekawa@tohoku.ac.jp)

当機関の研究責任者：東北大学病院薬剤部 眞野 成康

## ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合